



入小安全便り

令和6年2月2日発行 No.8

文責：安全担当（松岡）

【もしものときは助けを呼ぼう～救命救急講習会から～】

1月30日（火）に、高学年を対象に救命救急講習会を行いました。本校では毎年、少年消防クラブの活動の一環として、救命の方法を知ることや、人と人とのつながりの大切さに気付かせる目的で講習会を行っています。

南三陸消防署の救命士の方からは「大人でも、一人で救命に当たることは難しい。もしものときは助けを呼ぶことを第一にして、できることに取り組んでほしい。」という旨のお話をいただきました。子供たちからは「1分間の心肺蘇生体験でも大変だ」という感想が聞かれましたが、真剣に取り組む姿に、頼もしさを感じることができました。



＜心肺蘇生のときには良い姿勢で押すことが大切と教わりました＞



＜救急車やAEDを依頼するときには指名することが大切です＞

【インターフォンが郵便ポストの上に移動しました】

1月24日（水）にインターフォンの移設工事が行われました。

これまでは、昇降口の内側にインターフォンがありました。外側に移動したことにより、インターフォンで御用件を伝えていただくことも可能になりました。なお、これまでどおり、職員室側からお声掛けいただいても構いません。



不審者の侵入を防ぐため、基本的には昇降口の鍵を掛けています。児童の安全を守るための取組ですので、御理解と御協力をお願いします。